

2026年10月19日

NTT東日本株式会社青森支店

弘前大学の学生を対象としたキャリア講演会の開催

～ 多様なフィールドでの挑戦を通じ、デジタル人財の発掘・教育とキャリア自立を支援 ～

NTT 東日本株式会社青森支店(支店長:宮崎 大輔、以下「NTT 東日本」)は、国立大学法人弘前大学(学長:福田 眞作、以下「弘前大学」)との連携協定に基づく「デジタル人財の発掘と教育」の取り組みとして、2026年10月16日(金)、弘前大学の学生および学内関係者を対象としたキャリア講演会を開催しました。

本講演会では「多様なフィールドでの挑戦がつなぐ『キャリアの可能性』」を共通テーマに、NTT 東日本の社員が、それぞれの経験や専門分野を踏まえ、通信インフラを支える仕事、AI・データ活用による新たな事業の創出、データサイエンティストの活躍などについて講演しました。

参加した学生に対し、多様な仕事やキャリアの在り方を紹介することで、自らの将来や地域との関わり方を考え、主体的なキャリア形成に向けた一歩を踏み出す機会を提供しました。

1. 開催の背景

NTT 東日本 青森支店と弘前大学は、地域活性化に向けたデジタル人財の育成およびデジタル技術を活用した社会課題の解決を目的として、2026年5月22日に連携協定を締結しました。

本協定では、弘前大学が有する教育・研究資源と、NTT 東日本が有するデジタル技術および実践知を組み合わせ、地域に根ざした人財育成と社会実装を推進するものです。主な連携内容として、「デジタル人財の発掘と育成」「デジタル人財の地域就労支援」「地域課題の抽出とデジタル技術を活用した地域課題解決」などを掲げています。

今回の講演会は、連携協定に掲げる「デジタル人財の発掘と育成」に関する具体的な取り組みとして実施しました。

2. 講演会概要

- (1) 日 時 2026年10月16日(金) 14:20～15:50
- (2) 会 場 弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホール
- (3) 対 象 弘前大学の学生、学内関係者
- (4) 参加者 約100名
- (5) テーマ 多様なフィールドでの挑戦がつなぐ「キャリアの可能性」

3. 講演内容

(1) NTT 東日本の事業と地域への取り組み

講師：NTT 東日本 青森支店長 宮崎大輔

内容：NTT 東日本の事業概要や地域課題の解決に向けた取り組みを紹介し、多様な分野への挑戦が生み出すキャリアの可能性について講演しました。

(2) 弘前大学 OB が語るキャリアと地域への貢献

講師：NTT 東日本 ネットワーク事業推進本部 設備企画部 設備計画部門長 福島直人

内容：自身の学生時代の経験やこれまでのキャリアを紹介するとともに、通信インフラの高度化や AI・DX 活用による地域課題解決への取り組みを交えながら、キャリア形成の可能性について講演しました。

(3) AI・データ活用とデータサイエンティストの仕事

講師：NTT 東日本 ビジネス開発本部

CX ビジネス部 データビジネス共創担当部長 河添裕介

講師：NTT 東日本 データサイエンティスト・Kaggle Master 小林優輝

内容：AI やデータを活用した事業創出や地域課題解決の事例を紹介するとともに、データサイエンティストの役割やキャリアの可能性について講演しました。

4. 今後の展開

NTT 東日本青森支店と弘前大学は、今後も連携協定に基づき、デジタル人財の育成、地域での就労支援、デジタル技術を活用した地域課題の解決などを一体的に推進し、青森県の持続的な発展と地域活性化に貢献してまいります。

5. 当日の様子



宮崎青森支店長の講演



学生の質問に答える小林さん

【参考資料】

講演テーマおよび講師

テーマ：多様なフィールドでの挑戦がつなぐ「キャリアの可能性」

講師紹介

 宮崎 大輔	■ NTT 東日本 青森支店長 通信サービス開発や AI・データ活用による新規事業創出を推進。近年は社会課題解決に取り組む非営利組織の経営にも参画し、組織づくりや経営改革を経験。技術と人、それぞれの強みを生かしながら、新たな価値を生み出すことに挑戦している。
 福島 直人	■ NTT 東日本 ネットワーク事業推進本部 設備企画部 設備計画部門長 ■ 弘前大学 理学部 OB 法人 SE や研究企画など幅広い業務を経験後、青森県で地域通信インフラの維持・運営に従事。その後、NTT・NTT データでの経験を経て現職。通信インフラの高度化や AI・DX 活用、地域課題解決に取り組むとともに、人財育成と組織変革を推進している。
 河添 裕介	■ NTT 東日本 ビジネス開発本部 CX ビジネス部 データビジネス共創担当部長 NTT 東日本にてデータサイエンティストチームを立上げ、その育成を主導。AI 活用の新規事業や社内の業務効率化施策等を多数推進し、本分野のエヴァンジェリストとして認知されている。帯広畜産大学の客員教授として、地域の AI 人材育成にも貢献している。
 小林 優輝	■ NTT 東日本 データサイエンティスト ■ Kaggle Master AI を活用した地域課題の解決に取り組み、農業や防災分野での実践を推進。世界的 AI コンペティション「Kaggle」金メダリストとしての技術力を強みに、地域と連携した課題解決を進めている。